



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年4月28日

上場取引所 東

上場会社名 マブチモーター株式会社

コード番号 6592 URL <http://www.mabuchi-motor.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大越 博雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 伊豫田 忠人

TEL 047-710-1127

四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|--------|------|-------|-------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年12月期第1四半期 | 34,082 | 19.0 | 5,614 | 59.1 | 5,775 | 49.9 | 4,686 | 47.9 |
| 26年12月期第1四半期 | 28,631 | 19.7 | 3,528 | 135.4 | 3,854 | 6.6 | 3,168 | 3.0 |

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 4,320百万円 (—%) 26年12月期第1四半期 △1,064百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年12月期第1四半期 | 67.05 | 67.03 |
| 26年12月期第1四半期 | 45.19 | 45.19 |

(注) 当社は、平成27年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。連結経営成績の「1株当たり四半期純利益」「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数(自己株式を除く)により算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|--------------|---------|---|---------|---|--------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | | |
| 27年12月期第1四半期 | 247,539 | | 227,838 | | 92.0 | |
| 26年12月期 | 256,368 | | 233,312 | | 91.0 | |

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 227,784百万円 26年12月期 233,258百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年12月期 | — | 83.00 | — | 131.00 | 214.00 |
| 27年12月期 | — | — | — | — | — |
| 27年12月期(予想) | — | 49.00 | — | 50.00 | 99.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1. 当社は、平成27年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成26年12月期については当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。

2. 26年12月期期末配当金の内訳 特別配当101円00銭
 27年12月期第2四半期末配当金(予想)の内訳 特別配当34円00銭
 27年12月期期末配当金(予想)の内訳 特別配当35円00銭

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|---------|------|--------|------|--------|-------|--------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 65,100 | 11.1 | 8,800 | 11.3 | 9,400 | 6.4 | 7,100 | 5.2 | 102.03 |
| 通期 | 133,000 | 8.5 | 19,300 | 14.4 | 20,600 | △13.9 | 16,100 | △11.0 | 232.13 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|-----------|--------------|---------|--------------|
| 27年12月期1Q | 75,751,762 株 | 26年12月期 | 75,751,762 株 |
|-----------|--------------|---------|--------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|-----------|-------------|---------|-------------|
| 27年12月期1Q | 6,442,470 株 | 26年12月期 | 5,619,828 株 |
|-----------|-------------|---------|-------------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|-----------|--------------|-----------|--------------|
| 27年12月期1Q | 69,896,752 株 | 26年12月期1Q | 70,102,975 株 |
|-----------|--------------|-----------|--------------|

- (注) 1. 当社は、平成27年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。
2. 平成27年12月期1Q及び平成26年12月期の自己株式数には、従業員持株ESOP信託の保有する当社株式数(期末自己株式数152,700株及び156,400株)を含めております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績予想に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づいております。また、業績は、今後の様々な要因により見通しと異なることがあります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|------|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | P. 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | P. 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | P. 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | P. 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | P. 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | P. 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | P. 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | P. 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | P. 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | P. 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | P. 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | P. 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | P. 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | P. 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | P. 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | P. 7 |
| (セグメント情報等) | P. 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年1月1日～平成27年3月31日)における世界経済は、緩やかな回復が継続しました。米国経済の景気は緩やかな上向き基調を維持、欧州経済は主要国において回復傾向が継続しました。我が国経済は、個人消費が緩やかに持ち直し、景気の回復が続きました。新興国経済は、景気の方角感が地域により異なるものの、全体としては緩やかな成長に留まりました。

当社グループの関連市場におきましては、自動車電装機器市場は、全ての用途において好調な需要が継続しました。民生・業務機器市場は、先進国需要、新興国需要ともに安定的に推移しました。

このような景況下、当社のモーター販売実績は、数量で前年同期比1.9%の増加、金額では前年同期比19.1%の増加となりました。また、期初における第1四半期計画に対しては、数量で2.4%の減少、金額で7.5%の増加となりました。これらの結果、当第1四半期売上高は340億8千2百万円(前年同期比19.0%増)となり、その大半を占めるモーター売上高は340億7千9百万円(前年同期比19.1%増)となっております。

営業利益につきましては、前年同期比で為替レートが円安に推移したことやプロダクトミックスの改善に加え、販売数量の増加などにより56億1千4百万円(前年同期比59.1%増)となりました。経常利益は、為替差損が増加したことにより営業外費用が増加したものの、営業利益の増加幅がこれを上回り57億7千5百万円(前年同期比49.9%増)となりました。税金等調整前四半期純利益は57億6千万円(前年同期比49.5%増)、四半期純利益は46億8千6百万円(前年同期比47.9%増)となりました。

次に、モーターの用途別市場動向と販売状況についてご説明いたします。

① 自動車電装機器市場

売上高は229億3千7百万円(前年同期比20.5%増)と大幅に増加しました。重点強化事業である中型電装用途ではパワーウィンドウ、パワーシート、パーキングブレーキ用など、小型電装用途ではミラー、ドアロック、エアコンダンパー、ヘッドライト用など、主要用途の全てが好調に推移し、円安の影響もあり大幅に増加しました。

② 民生・業務機器市場

売上高は111億4千1百万円(前年同期比16.3%増)と大幅に増加しました。理美容関連、工具、インクジェットプリンター、複写機・複合機、レーザープリンター用が好調に推移し、カーCDプレーヤー用の減少を補い円安の影響もあり大幅に増加しました。

なお、当第1四半期連結累計期間より、従来の「家電機器・工具・玩具市場」、「精密・事務機器市場」及び「音響・映像機器市場」を集約し、「民生・業務機器市場」に呼称を変更しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に対して88億2千8百万円減少し、2,475億3千9百万円となりました。前連結会計年度末に対し変動の大きかった主なものは、投資有価証券の増加6億5千8百万円、設備投資に伴う有形固定資産の増加9億6千5百万円、配当及び自己株式の買付けによる現金及び預金の減少94億8千9百万円、たな卸資産の減少2億8千5百万円などです。

負債合計は、前連結会計年度末に対して33億5千4百万円減少し、197億1百万円となりました。前連結会計年度末に対し変動の大きかった主なものは、賞与引当金の増加4億1千8百万円、退職給付に係る負債の増加3億1百万円、支払手形及び買掛金の減少4億4千2百万円、未払法人税等の減少18億3千1百万円などです。

純資産合計は、前連結会計年度末に対して54億7千3百万円減少し、2,278億3千8百万円となりました。自己株式の買付けにより、純資産の部のマイナス項目である自己株式が50億円増加、その他有価証券評価差額金が5億5千4百万円増加、為替換算調整勘定が9億2千9百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

先進国においては、米国経済は底堅く推移するものと予測されます。欧州経済は改善傾向にあり、回復傾向が続くものと見込まれます。我が国経済は、個人消費の改善により、緩やかに景気が回復していくものと見込まれます。新興国経済は地域差があるものの、小幅な成長が継続するものと予想されます。

当社グループの関連市場におきましては、自動車電装機器市場の好調に加えて、民生・業務機器市場にも安定的な需要が継続し、需要のピークとなる第3四半期に向けて想定どおり増加するものと予想しております。このような状況から、連結業績予想については変更していません。また、配当予想につきましても変更ございません。

なお、業績予想における為替レートは、1米ドル108円を前提としており、年初予想からの変更は行っておりません。

(注) 上記の業績予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいております。業績は、今後の様々な要因により見通しと異なることがあります。その変動要因のうち、主なものは以下のとおりであります。

- ・円並びにアジア通貨の為替相場の変動
- ・当社の事業領域を取り巻く経済環境・需要動向等の変化
- ・新技術・新製品等の急速な技術革新
- ・銅・鋼材・レアアース等の相場の変動

ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が289百万円増加し、利益剰余金が190百万円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成26年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 110,808 | 101,319 |
| 受取手形及び売掛金 | 23,333 | 23,429 |
| 有価証券 | 12,414 | 12,015 |
| 商品及び製品 | 20,179 | 19,305 |
| 仕掛品 | 1,585 | 1,816 |
| 原材料及び貯蔵品 | 7,283 | 7,640 |
| 繰延税金資産 | 1,635 | 1,581 |
| その他 | 3,980 | 3,828 |
| 貸倒引当金 | △67 | △73 |
| 流動資産合計 | 181,154 | 170,864 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 47,253 | 47,378 |
| 減価償却累計額 | △27,202 | △27,408 |
| 建物及び構築物(純額) | 20,051 | 19,969 |
| 機械装置及び運搬具 | 41,854 | 43,034 |
| 減価償却累計額 | △21,923 | △22,478 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 19,931 | 20,555 |
| 工具、器具及び備品 | 14,864 | 15,025 |
| 減価償却累計額 | △11,241 | △11,458 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 3,623 | 3,567 |
| 土地 | 6,031 | 6,032 |
| 建設仮勘定 | 4,370 | 4,849 |
| 有形固定資産合計 | 54,008 | 54,973 |
| 無形固定資産 | 890 | 868 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 18,885 | 19,543 |
| 長期貸付金 | 2 | — |
| 繰延税金資産 | 367 | 338 |
| その他 | 1,094 | 984 |
| 貸倒引当金 | △33 | △33 |
| 投資その他の資産合計 | 20,314 | 20,832 |
| 固定資産合計 | 75,214 | 76,675 |
| 資産合計 | 256,368 | 247,539 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成26年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 7,035 | 6,593 |
| 短期借入金 | 113 | 113 |
| 未払法人税等 | 3,079 | 1,248 |
| 賞与引当金 | 192 | 610 |
| 役員賞与引当金 | 127 | 28 |
| 繰延税金負債 | 58 | 54 |
| その他 | 8,319 | 6,588 |
| 流動負債合計 | 18,926 | 15,237 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 283 | 283 |
| 退職給付に係る負債 | 1,461 | 1,762 |
| 資産除去債務 | 17 | 17 |
| 繰延税金負債 | 2,095 | 2,138 |
| その他 | 271 | 262 |
| 固定負債合計 | 4,129 | 4,464 |
| 負債合計 | 23,055 | 19,701 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 20,704 | 20,704 |
| 資本剰余金 | 20,419 | 20,419 |
| 利益剰余金 | 192,606 | 192,498 |
| 自己株式 | △20,010 | △25,010 |
| 株主資本合計 | 213,720 | 208,612 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,968 | 2,523 |
| 為替換算調整勘定 | 18,311 | 17,381 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △742 | △732 |
| その他の包括利益累計額合計 | 19,537 | 19,171 |
| 新株予約権 | 54 | 54 |
| 純資産合計 | 233,312 | 227,838 |
| 負債純資産合計 | 256,368 | 247,539 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 28,631 | 34,082 |
| 売上原価 | 20,730 | 23,730 |
| 売上総利益 | 7,900 | 10,351 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,372 | 4,737 |
| 営業利益 | 3,528 | 5,614 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 86 | 113 |
| 受取配当金 | 23 | 22 |
| スクラップ材料売却収入 | 253 | 274 |
| その他 | 47 | 66 |
| 営業外収益合計 | 411 | 477 |
| 営業外費用 | | |
| 株式関係費 | 8 | 50 |
| 為替差損 | 30 | 168 |
| 控除対象外消費税等 | 16 | 32 |
| その他 | 29 | 65 |
| 営業外費用合計 | 85 | 315 |
| 経常利益 | 3,854 | 5,775 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産処分益 | 0 | 1 |
| 投資有価証券売却益 | — | 12 |
| 特別利益合計 | 0 | 14 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 1 | 28 |
| 特別損失合計 | 1 | 28 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,852 | 5,760 |
| 法人税等 | 684 | 1,074 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 3,168 | 4,686 |
| 四半期純利益 | 3,168 | 4,686 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 3,168 | 4,686 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △613 | 554 |
| 為替換算調整勘定 | △3,619 | △929 |
| 退職給付に係る調整額 | — | 9 |
| その他の包括利益合計 | △4,232 | △365 |
| 四半期包括利益 | △1,064 | 4,320 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △1,064 | 4,320 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、平成27年2月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式824,200株の取得を行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が4,999百万円増加し、単元未満株式の買取による増加を含め、当第1四半期連結会計期間末の自己株式は25,010百万円となっております。なお、当該決議に基づく自己株式の取得につきましては、平成27年3月23日をもって終了しております。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注1) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注2) |
|-----------------------|---------|--------|-------|-------|--------|-------------|-------------------------------|
| | 日本 | アジア | アメリカ | ヨーロッパ | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,002 | 16,750 | 2,955 | 5,922 | 28,631 | — | 28,631 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 19,331 | 18,003 | — | — | 37,334 | △37,334 | — |
| 計 | 22,333 | 34,754 | 2,955 | 5,922 | 65,965 | △37,334 | 28,631 |
| セグメント利益 | 1,241 | 2,321 | 51 | 89 | 3,703 | △175 | 3,528 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△175百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注1) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注2) |
|-----------------------|---------|--------|-------|-------|--------|-------------|-------------------------------|
| | 日本 | アジア | アメリカ | ヨーロッパ | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,943 | 20,159 | 4,079 | 6,900 | 34,082 | — | 34,082 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 22,210 | 20,199 | — | — | 42,410 | △42,410 | — |
| 計 | 25,153 | 40,358 | 4,079 | 6,900 | 76,492 | △42,410 | 34,082 |
| セグメント利益 | 1,915 | 3,014 | 127 | 497 | 5,555 | 58 | 5,614 |

(注) 1. セグメント利益の調整額58百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。